

## 特 笛 協 力 条 約

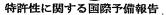
REC'D	2 4 MAR	
WIPO		PCT

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

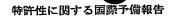
(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の哲類記号 664069	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。							
国際出願番号 PCT/JP03/13600	国際出願日 (日.月.年) 24.10.2003	優先日 (日.月.年) 28.10.2002						
国際特許分類 (IPC) Int. Cl' G11B7/007, 7/24								
出願人(氏名又は名称) 松下電器産業株式会社								
1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。  2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。  3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a 附属書類は全部で ページである。								
4. この国際予備審査報告は、次の内容を	<b>と含む。</b>	·						
<ul> <li>※ 第 I 棚 国際予備審査報告の基礎</li> <li>□ 第 II 棚 優先権</li> <li>□ 第 II 棚 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</li> <li>□ 第 IV欄 発明の単一性の欠如</li> <li>※ 第 V 椰 P C T 3 5 条 (2) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを返付けるための文献及び説明</li> <li>□ 第 VI 棚 ある種の引用文献</li> <li>□ 第 VI 棚 国際出願の不備</li> <li>□ 第 VI 棚 国際出願に対する意見</li> </ul>								
国際予備審査の請求沓を受理した日 19.05.2004		告を作成した日 . 03、2005						
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区段が関三丁目4者	模 広行	権限のある職員) 5D 3046  -3581-1101 内線 3550						



国際出願番号 PCT/JP03/13600

第 I 欄 報告の基礎	
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほ	か、国際出願の言語を基礎とした。
□ この報告は、 語による翻訳文: それは、次の目的で提出された翻訳文の言語であ □ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査 □ PCT規則12.4にいう国際公開 □ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査	న <sub>ం</sub>
2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第69 た差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この	条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され D報告に添付していない。)
× 出願時の国際出願書類	
明細費       第       ページ、         第       ページ*、         第       ページ*、	出願時に提出されたもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第	
第	出願時に提出されたもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充概を参照すること。	
3. 補正により、下記の書類が削除された。	
□ 明細書 第 □ 請求の範囲 第 □ 図面 第 □ 配列表(具体的に記載すること) □ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載す	ページ/図
4. この報告は、補充欄に示したように、この報告は えてされたものと認められるので、その補正がさ	C 添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超られなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
□ 明細書       第         □ 請求の範囲       第         □ 図面       第         □ 配列表(具体的に記載すること)       電列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)	ページ 項 ページ/図 
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記	入されることがある。



国際出願番号 PCT/JP03/13600

第V棚 新規性、進歩性又は産業 それを取付ける文献及び記		ついての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、	
1. 見解			
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-4	_ 有 _ 無
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-4	_ 有 _ 無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-4	_ 有 _ 無
2. 文献及び説明(PCT規則)	70. 7)	·	

文献1 JP 3-219440 A (松下電器産業株式会社) 1991. 09. 26, 第5頁左下欄第8行目-右下欄第14行目, 第8図 & EP 0426409 A2 & US 5303225 A

請求の範囲1-4に係る発明は文献1に記載されているので新規性、進歩性を有しない。